

ブルーインパルスのパイロットは他の航空機には乗らないの？



F-2やF-15といった戦闘機のパイロットの経験を積んだ後、約3年間限定で宮城県の松島基地（第11飛行隊）に所属し、ブルーインパルスを操縦しているんですよ。

ブルーインパルスのパイロットの勤務を終えた後は、また、戦闘機部隊などに戻って、日本の空を守ります。

皆さんに「夢・感動」を与えるブルーインパルスは、24時間365日、日本の空を守る戦闘機パイロットの技量があっこそなのです。

航空自衛隊のパイロットになるには？

次のいずれかで航空自衛隊に入隊する必要があります。



- (1) 航空学生として入隊
- (2) 防衛大学校を卒業して入隊
- (3) 一般幹部候補生の飛行要員として入隊



ブルーインパルスのパイロットへの道

課程（航空学生/幹部候補生）卒業後、



約2年

◆ パイロットになるための訓練を開始してウイングマーク（航空自衛隊パイロットの証）取得。

約3年

◆ 戦闘機部隊に所属して、対領空侵犯措置を行うための警戒待機（アラート）任務等。2機編隊長の資格取得。



ブルーインパルスのパイロットとして選抜されるチャンスがあります。

